



# 血糖自己測定をめぐる諸問題

# 医師の指示に従って正しく血糖自己測定 している患者さんは1/3<sup>1)</sup>

▶ 2/3の患者さんは、生活の妨げになるため血糖自己測定を スキップしていることが報告されています<sup>2)</sup>。





# 針の痛みがバリアになって、 血糖自己測定がおろそかになっている<sup>3)</sup>

▶ 血糖測定回数が多いほど血糖コントロールは 良好との報告があります⁴)。

# 1年間でインスリン患者さんの 80%以上が低血糖を経験<sup>5,6)</sup>

▶ 低血糖は、交通事故などのさまざまな 社会的アクシデントを引き起こします<sup>7)</sup>。





# 夜間に起こる"無自覚低血糖"によって 労働生産性が低下する<sup>8,9,10)</sup>

▶ 遅刻、欠勤、体調不良などによる 労働生産性の低下が報告されています<sup>8,9,10)</sup>。

不十分な血糖自己測定は、 不十分な糖尿病治療につながります。

1) Vincze G et al. Diabetes Educ 2004; 30: 112-125. 2) Wagner J et al. Diabetes Technol Ther 2005; 7: 612-619. 3) Heinemann L. J Diabetes Sci Technol 2008; 2: 919-921. 4) Miller KM et al. Diabetes Care 2013; 36: 2009-2014. 5) Heller S et al. Lancet 2012; 379:1489-1497. 6) Garber AJ et al. Lancet 2012; 379:1498-1507.
7) Redelmeier DA et al. Plos Med 2009; 6: e1000192.
8) Brod M et al. Diabetes Obes Metab 2013; 15: 546-557.
9) Brod M et al. Value Health 2011; 14: 665-671.
10) Lopez JM et al. Patient Prefer Adherence 2014; 8: 683-692.
11) Bailley T et al. Diabetes Technol Ther 2015; 17:787-794.

# FreeStyle リブレシステム の基本データ

# **センサー (使いすて)** 直径35mm 厚さ5mm

#### 出荷時較正済、

#### 使用時の血糖自己測定による較正は必要ありません。

- 最長14日間、1分毎に測定し、
   15分毎にグルコース値を自動的に記録
- 耐水性\*で、患者さんがアクティブな生活を 送れるよう設計

※水深1メートルで最長30分間の耐水性試験を実施済みです。



#### いつでも、どこでも、服の上からでも測定可能

- わかりやすいグラフ表示
- 90日間のグルコース値データを保存できます。
- 専用電極を用いて血糖値および血中ケトン体値の 測定ができます。

# FreeStyleリブレシステムは、指先穿刺なしでグルコース値を簡単に測定でき、 糖尿病の自己管理をサポートするようデザインされています。§

#### 使い方

# 1 [装着] ・小型のセンサーを上腕の 後ろ側に装着します。

2 [データ読み取り]
センサーでスキャンすると
グルコース値がすぐに
わかります\*。 衣服の
上からでもスキャン
できます。

【確認】 グルコース値と8時間の 履歴、グルコース変動の 傾向を示す矢印が表示 されます。

# グルコース値トレンド矢印

#### グルコース値トレンド矢印は、グルコース値が推移 する方向を示しています。

**グルコースが急速に上昇** (1分あたり2mg/dL以上)

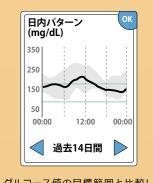
**グルコースが上昇** (1分あたり1~2mg/dL)

グルコースがゆっくりと変化 (1分あたり1mg/dL未満)

(1分あたり1~2mg/dL) **グルコースが急速に低下**(1分あたり2mg/dL以上)

注:グルコース値トレンド矢印が測定値と一緒に表示されない場合があります。

### Readerのレポート



グルコース値の目標範囲と比較した変動を示します。このほか、目標範囲内であった時間、低グルコースイベントなどのレポートもあります。

※7つのレボートを表示

## リブレに対する患者評価11)

96%の患者さんがリブレによる測定を「簡単」「苦痛や困難さを軽減する」と回答しています。

\* センサーから1~4 cm以内にReaderがあるときにデータを読み取ることができます。

§ 間質液グルコース値が血液中のグルコース値を正確に反映していないときや、本システムで低血糖または低血糖の危険が報告されたとき、または症状が本システムの測定値と一致しないときは、 グルコース値が急激に変化している可能性があります。その場合は、指先穿刺による血糖測定を行う必要があります。

詳細は myfreestyle.jp をご覧ください。

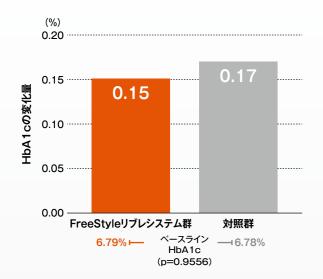
# FreeStyle リブレシステムは、低血糖リスクを軽減 し、良質な血糖コントロールに寄与します。

# FreeStyleリブレシステムを用いた群のHbA1c変化量は、 従来の血糖自己測定を用いた群と同程度でした。<海外データ>

# HbA1cの変化率

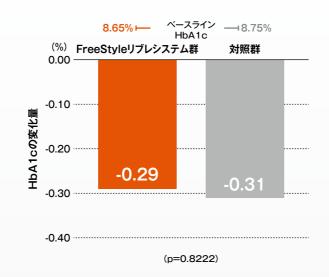
#### IMPACT試験

副次評価項目:ベースラインからday208までのHbA1cの変化量



#### REPLACE試験

主要評価項目:ベースラインからday208までのHbA1cの変化量



#### IMPACT試験およびREPLACE試験の概要

#### ●IMPACT試験12)

1型糖尿病患者を対象に、FreeStyleリブレ群と従来の血糖自己測定群 (対照群) の2群に無作為に割り付け、低血糖発現時間、HbA1cなどの変化量を比較検討しました。



- ・試験デザイン:無作為化対照試験
- ・対象: 5年以上の罹病期間があり、HbA1c 7.5%以下の1型糖尿病患者 239例 (ITT)
- ・方法:対象にFreeStyleリブレシステムのセンサーを装着し、day15にFreeStyleリブレシステム群または対照群に無作為に割り付け、day194~208の1日あたりの低血糖(<70mg/dL)発現時間、HbA1c変化量などを比較検討した。

#### •REPLACE試験13)

2型糖尿病患者を対象に、FreeStyleリブレ群と従来の血糖自己測定群 (対照群) の2群に無作為に割り付け、HbA1c、低血糖発現時間などの変化量を比較検討しました。



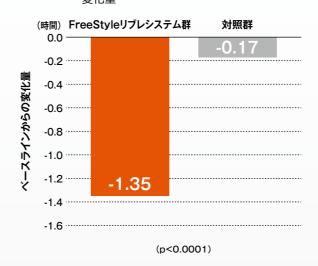
- ・試験デザイン:無作為化対照試験
- 対象: HbA1c 7.5%以上12.0%以下の2型糖尿病患者224例 (ITT)
   方法: 対象にFreeStyleリブレシステムのセンサーを装着し、day15にFreeStyleリブレシステム群または対照群に無作為に割り付け、ベースラインからday208までのHbA1c変化量、低血糖 (<70mg/dL)の発現時間などを比較検討した。</li>

# FreeStyleリブレシステムを用いた群では、従来の血糖自己測定に 比べて低血糖発現時間が短縮しました。<海外データ>

# 1日の低血糖発現時間(ベースラインからの変化量)

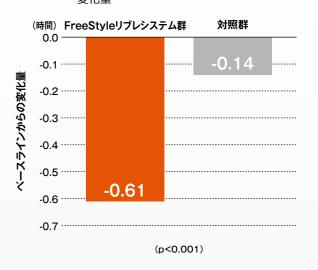
#### IMPACT試験

主要評価項目:ベースラインからday194~208までの 1日あたりの低血糖 (<70mg/dL) 発現時間の 変化量



#### REPLACE試験

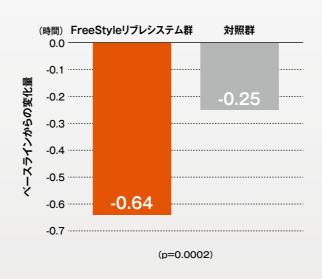
副次評価項目: ベースラインからday194~208までの 1日あたりの低血糖 (<70mg/dL) 発現時間の 変化量



### 【 夜間低血糖発現時間(ベースラインからの変化量)

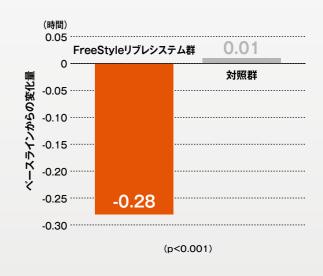
#### IMPACT試験

副次評価項目:ベースラインからday194~208までの 夜間低血糖(<70mg/dL)発現時間の変化量



#### REPLACE試験

副次評価項目:ベースラインからday194~208までの 夜間低血糖 (<70mg/dL) 発現時間の変化量



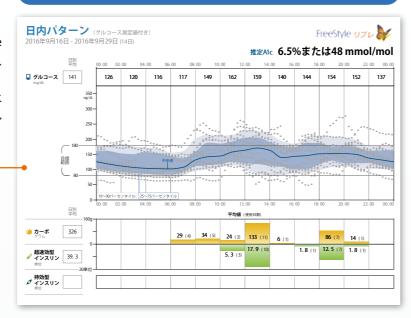


12) Bolinder J et al. Lancet 2016 Sep 9. pii: S0140-6736(16)31535-5. doi: 10.1016/S0140-6736(16)31535-5. [Epub ahead of print]
13) アポット社社内資料. Abbott Diabetes Care. An Evaluation of a Novel Glucose Sensing Technology in Type 2 Diabetes (REPLACE). [Clinical Trial Identifier: NCT02082184]

# FreeStyle リブレシステムは、日々の糖尿病マネ ジメントに役立つレポートを簡単に入手できます。

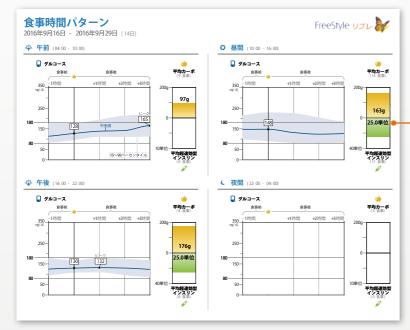
#### グルコースパターンおよび変動を詳細に表示

- ●5本の曲線\*によるAGP (Ambulatory Glucose Profile) が表示され、高グルコース、低グルコース およびグルコース変動を一目で把握できます。
- Readerに記録されたインスリン投与データ、炭水 化物摂取データが表示され、グルコースプロファイル との関連性を簡単に把握できます。
- \*10、25、50、75、および90パーセンタイルの5本の曲線。



日内パターン

## 食事時間パターン



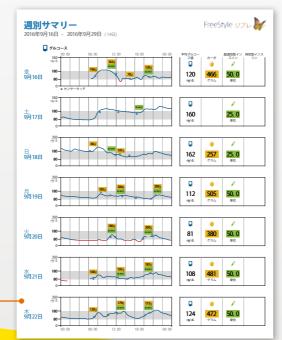
#### 各週ごとのカレンダー形式で、 日別グルコースデータを詳細表示

- ●日別にグルコースプロファイルとインスリン 投与データ、炭水化物摂取データが詳細に表示 され、生活パターンとの関連性を確認できます。
- ●インスリン投与のアドヒアランスも日別で確認 でき、療養指導にお役立ていただけます。

## 食事時間前後のグルコース変動を一目で把握

- ●中央値および10・90パーセンタイル値の曲線で各食事時間前後のグルコース推移および変動を表示します。
- ●各食事時間ごとの、インスリン投与および炭水化物 摂取とグルコースプロファイルの関連性を一目で確認 できます。

## 週別サマリー



# **スナップショット**



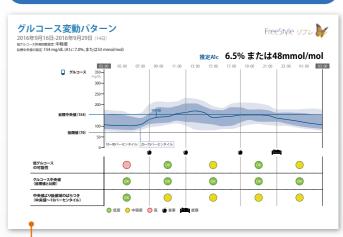
主要なグルコース関連情報とインスリン投与データ、 炭水化物摂取データ、センサー使用頻度などが一画 面で把握できます。

# 日別記録



※その他、「読取装置の詳細」レポートでは、Readerの現在の 設定および過去30日間の設定変更が表示されます。

# グルコース変動パターン



AGP (Ambulatory Glucose Profile) に加え、 グルコース管理状況が3色の信号で表示され、 コントロール状況の評価をサポートします。

# 月別サマリー



各月ごとのカレンダー形式で、平均グルコース値、 低グルコース回数およびセンサー測定回数が表示 されます。



# FreeStyleップレ

## 【製品情報】

### ●センサー/アプリケーター(同梱)

承認番号:22800BZX00212000



製品番号 71533-01

JAN コード 4987439083438

包装単位 1個

希望小売価格 7,089円(税抜)

#### Reader

承認番号:22800BZX00212000



製品番号 71543-01

JAN コード 4987439083445

包装単位 1台

希望小売価格 7,089円(税抜)

# FSプレシジョン血糖測定電極 承認番号:22600AMX01286000

製品番号 80224-75

JAN コード 4987439081335

包装単位

希望小売価格 4,440円(税抜)

製品番号 99619-75

JAN コード 4987439081342

包装単位

希望小売価格 3,700円(税抜)



製品番号 99623-75

JAN コード 4987439081359

包装単位 10枚

希望小売価格 5,500円(税抜)

# 【データ管理ソフト】

# FreeStyle リブレ ソフトウェア仕様

【システム要件】 2016年10月現在

- ▶ Microsoft Windows 7 (32 または 64 bit)
- ▶ Microsoft Windows 8 (32 または 64 bit)
- ▶ Microsoft Windows 10(32 または 64 bit)
- OS X El Capitan
- ●接続には測定器本体に付属のケーブルをご使用ください。
- ●USB2.0ハブ、1.6GHzデュアルコアプロセッサ、2GB RAM以上が搭載さ れたコンピュータが必要です。

PDF形式のレポートを表示するため、Adobe® Readerが推奨されます。

●測定器データのコンピュータへの保存は、PDF形式(レポート画面)もし くはテキストファイル形式でのみ行なうことができます。本ソフトウェア 内には記録されません。

ダウンロードサイト

myfreestyle.jp





[FreeStyleリブレシステム / FSプレシジョン血糖測定電極 / β-ケトン測定電極 III:製造販売元]

アボット ジャパン株式会社 千葉県松戸市松飛台 278

[ FreeStyleリブレソフトウェア ] アボット ジャパン株式会社

0120-37-8055 月曜日~金曜日 • 8:00~20:00 土・日曜日・祝祭日・12/31~1/3 • 8:00~17:00





